

## II 普及活動

### 1 美術講演・講座

講演講座を実施することにより、美術に対する理解を深め、教育普及に資するとともに展示事業の広報にも役立て、県民の美術への親しみや関心を高める。

#### (1) 講演会

| 期日        | 会場     | 講演名  | 講師                         | 内容   | 参加人数 |
|-----------|--------|--|----------------------------|--|------|
| 25. 11. 3 | 講座室    | 「茨城の近現代美術と白牙会の作家たち」                                    | 小泉晋弥<br>(茨城大学教授)           | 企画展「ようこそ、白牙会展へ」出品作家をはじめとする茨城の近現代美術について、国内の動向にも視野を広げながら、詳しく講演が行われた。         | 22   |
| 26. 2. 15 | アルスホール | 岡倉天心生誕150年・没後100年記念文化講演会「21世紀文明の予言者 岡倉天心ー自然との共生をめざしてー」 | 大久保喬樹<br>(東京女子大学教授, 比較文学者) | 生誕150年・没後100年を記念して、美術行政家、美術運動家としてだけでなく、思想家としても多大な影響を与えてきた岡倉天心について、講演が行われた。 | 82   |
| 合計        |        |  |                            |  | 104  |

#### (2) 土曜講座

| 期日        | 会場  | 講演名   | 担当                       | 内容  | 参加人数 |
|-----------|-----|---|--------------------------|---|------|
| 25. 4. 13 | 講座室 | 展覧会の開幕まで一学芸員が語る舞台裏                                  | 山口和子<br>(茨城県陶芸美術館学芸課長)   | 展覧会はどのように作られていくのか、開幕までにはどのような準備があるのか…学芸員でなければ語れない、さまざまな仕事の流れや苦労話など、展覧会の舞台裏を紹介した。  | 31   |
| 25. 5. 11 | 講座室 | アンドリュー・ワイエス(1917-2009)の世界                           | 荒木扶佐子<br>(茨城県近代美術館首席学芸員) | 茨城県近代美術館で開催された朝霞市丸沼芸術の森所蔵によるアメリカの画家ワイエスの水彩・素描展にちなみ、30年間にわたり、クリスティーナ・オルソンと、弟のアルヴァロ、そして彼らの家オルソン・ハウスを描き続けたワイエスの芸術観、創作の道程などを解説した。 | 36   |
| 25. 6. 8  | 講座室 | 岡倉天心没後100年記念連続講座 1<br>天心と日本美術院の画家たちーサーズビーコレクションを中心に | 稲葉睦子(茨城県天心記念五浦美術館主任学芸員)  | 明治37年、岡倉天心は横山大観、菱田春草らを伴ってアメリカに渡ったが、滞米中の彼らを支援したのがサーズビー姉妹だった。滞米中に描いた天心や大観の絵画など、この姉妹のコレクションについて解説した。                             | 38   |
| 25. 7. 13 | 講座室 | 岡倉天心没後100年記念連続講座 2<br>没後100年に振り返る天心岡倉覚三             | 井野功一<br>(茨城県近代美術館主任学芸員)  | 日本の近代美術に大きな足跡を残した岡倉天心。横山大観、菱田春草らの画家を指導し、晩年は五浦とボストンを往復しながら東洋文化を世界に紹介したことで知られている。思想家、美術教育者として多岐にわたるその活動について解説した。                | 32   |

| 期日         | 会場  | 講演名                                | 担当                            | 内容   | 参加人数 |
|------------|-----|------------------------------------|-------------------------------|--|------|
| 25. 8. 10  | 講座室 | 日本のプチフェーブル 熊田千佳慕の世界                | 今瀬佐和<br>(茨城県近代美術館主任学芸員)       | 「フェーブル昆虫記の虫たち」のシリーズで国際的にも高い評価を得た細密画家・熊田千佳慕(1911-2009)が描いた生命感あふれる作品や、画家の人となりについて解説した。                           | 40   |
| 25. 9. 14  | 講座室 | エコール・ド・パリの時代の日本人画家たち               | 山口和子<br>(茨城県陶芸美術館学芸課長)        | モディリアーニやキスリングなどエコール・ド・パリの芸術家たちが活躍した1920～30年代のパリには、多くの日本人画家たちも暮らしていた。彼らの生活や交遊関係について、茨城県近代美術館の所蔵作家を中心に解説した。      | 30   |
| 25. 10. 12 | 講座室 | 企画展連続講座 1<br>一足お先に企画展をご案内！白牙会って何！？ | 吉田衣里<br>(茨城県つくば美術館主任学芸員)      | 1924(大正13)年に水戸で結成された白牙会は、約30年間で23回の展覧会を開催した。のべ500名以上が参加した同展について詳しく解説した。  | 20   |
| 25. 11. 9  | 講座室 | 企画展連続講座 2<br>美術館のはじまりー茨城、そして国内では…。 | 吉田衣里                          | 茨城県に「美術館」が出来た最初は、1947(昭和22)年のこと。それまで「白牙会」は、どこで展覧会を開いていたのだろうか？茨城の美術館事情と、そこでの展覧会について解説した。                        | 15   |
| 25. 12. 14 | 講座室 | 小林巢居人の世界ー『小林巢居人・恒岳展』より             | 長山貞之<br>(茨城県天心記念五浦美術館 企画普及課長) | 茨城の田園や水郷をはじめ、そこに育まれる小さな命を原風景とした作品を終生描き続けた本県出身の日本画家、小林巢居人(1897～1979)の芸術について紹介した。                                | 19   |
| 26. 1. 11  | 講座室 | 美術にみる聖なるもの 木下晋(すすむ)と舟越桂(かつら)を中心に   | 永松左知<br>(茨城県近代美術館学芸員)         | 茨城県近代美術館で開催された企画展「聖なるものへーひそやかな祝祭ー」にちなみ、本展に出品している現代作家の中から、画家・木下晋(すすむ)(1947-)と彫刻家・舟越桂(かつら)(1951-)の作品について解説した。    | 25   |
| 26. 2. 8   | 講座室 | 愛される木内克作品 ～木内克を愛したコレクターたちより～       | 石川淳子<br>(茨城県近代美術館主任学芸主事)      | ※降雪により中止   |      |
| 26. 3. 8   | 講座室 | フランス万華鏡～画家が見たフランスあれこれ～             | 澤渡麻里<br>(茨城県近代美術館主任学芸員)       | 茨城県近代美術館で開催された企画展「フランス万華鏡」にちなみ、茨城県近代美術館の所蔵品より、ドーミエやクールベ、モネなど19世紀のフランス絵画から現代日本画まで、フランスの生活風俗や風景などを描いた作品について解説した。 | 26   |

合計 312

## (3) ギャラリートーク

| 期日         | 会場  | 展覧会名                                  | 担当                       | 参加人数  |
|------------|-----|---------------------------------------|--------------------------|-------|
| 25. 10. 26 | 展示室 | 再考ー茨城の近現代美術Ⅱ<br>ようこそ、白牙会展へー 茨城洋画界の幕開け | 吉田衣里<br>(茨城県つくば美術館主任学芸員) | 12    |
| 25. 11. 17 | 展示室 | 再考ー茨城の近現代美術Ⅱ<br>ようこそ、白牙会展へー 茨城洋画界の幕開け | 吉田衣里                     | 13    |
| 25. 11. 30 | 展示室 | 再考ー茨城の近現代美術Ⅱ<br>ようこそ、白牙会展へー 茨城洋画界の幕開け | 吉田衣里                     | 21    |
|            |     |                                       |                          | 合計 46 |

## (4) イベント (貸ギャラリー利用者による展示室でのギャラリートークなど)

| 期日         | 会場  | 展覧会名   | 内容                                  | 講師   | 参加人数 |
|------------|-----|--|-------------------------------------|--|------|
| 25. 4. 6   | 展示室 | 第 29 回茨城現展   | 講評会                                 | 出品者  | 23   |
| 25. 4. 16  | 展示室 | 三十周年記念<br>おっこのタイプアート作品展  | 加藤寛二のこぎりコ<br>ンサート                   | 加藤寛二(のこぎり演<br>奏) 加藤実(ピアノ),<br>飯野順子(司会)                                   | 83   |
| 25. 5. 25  | 展示室 | アートウエーブつくば<br>第 19 回展覧会 2013   | 身体ライブパフォー<br>マンス                    | 唐沢優江(ダンサー)   | 51   |
| 25. 6. 23  | 展示室 | 第 6 回極美つくば展  | 授賞式                                 | 出品者  | 55   |
| 25. 8. 17  | 展示室 | 第 10 回記念 茨城一陽展   | ギャラリートーク                            | SO-イズミ(作家),<br>野沢二郎(作家)  | 64   |
| 25. 8. 18  | 講座室 | ヴィジュアルコミュニケーション<br>展 Sense of Mutual Belonging                           | フォトグラムワーク<br>ショップ                   | 出品者  | 10   |
| 25. 9. 16  | 展示室 | ヴィジュアルコミュニケーション<br>展 Sense of Mutual Belonging                           | アーティストトーク                           | 出品者  | 14   |
| 25. 9. 18  | 展示室 | e【Art】展 2  | EXHIBIT OPENING<br>EVENT            | エリザベス・ロブレス<br>(作家), 山田よしお(ギ<br>ター), 愛田美樹(シン<br>ガー)                       | 72   |
| 25. 9. 23  | 展示室 | e【Art】展 2  | EXHIBIT CLOSING<br>EVENT            | 日下部史貴(コントラ<br>バス), 竜野みち子(ピ<br>アノ), 山田玲(パーカ<br>ッション), マック・ギ<br>ルバート(シンガー) | 108  |
| 25. 10. 6  | 展示室 | 第 32 回茗溪学園美術展  | ギャラリートーク                            | 出品者  | 60   |
| 25. 10. 14 | 展示室 | 第 29 回 MC 展 平成 25 年度筑波大<br>学大学院人間総合科学研究科博士<br>前期課程芸術専攻洋画・日本画・<br>版画作品展   | 洋画領域講評会                             | 筑波大学洋画領域<br>担当教員   | 20   |
| 25. 12. 15 | 展示室 | 第 17 回取手松陽美術科展   | ミニコンサート                             | 取手松陽音楽科  | 84   |
| 25. 12. 23 | 展示室 | 第 68 回県南高等学校連合美術展  | ギャラリートーク                            | 出品者  | 93   |
| 26. 1. 7   | 展示室 | しもつま生活向上夢工場実行委員<br>会・元気なアートコラボラボ<br>vol.5「賢治礼賛 ～ほんとうのさ<br>いわいと一体なんだろう?～」 | ワークショップ<br>「チョキチョキハレ<br>ハレ『雨ニモマケズ』」 | 久本綾, 本田翔子,<br>出町光識   | 5    |

| 期日        | 会場  | 展覧会名                         | 内容                                    | 講師       | 参加人数  |
|-----------|-----|------------------------------|---------------------------------------|----------|-------|
| 26. 1. 11 | 展示室 | 倉持宗起書作展                      | ギャラリートーク                              | 倉持宗起(作家) | 31    |
| 26. 2. 25 | 展示室 | 第13回チャレンジャーアートフェスティバル in つくば | オープニングイベント, ゲストコンサート                  | 緒里原洋子    | 76    |
| 26. 3. 2  | 展示室 | 第13回チャレンジャーアートフェスティバル in つくば | クロージングイベント, アートワークショップ「描いて“触って観るアート”」 | 安田輝男     | 15    |
|           |     |                              |                                       |          | 合計864 |

### (5) クロッキーの会

実施日：毎月第1火曜日、会場：講座室

美術への関心を深めることを目的として、当館ボランティアの運営により月に1度、クロッキーの会を実施している。

総参加者数 286人

### (6) 絵画の会

実施日：毎月第3火曜日、会場：講座室

美術への関心を深めることを目的として、当館ボランティアの運営により月に1度、絵画の会を実施している。

人物画、静物画などテーマを決めて制作に取り組んでいる。

総参加者数 169人

## 2 コンピュータグラフィックス（講座室）

お絵かきや塗り絵など、当館オリジナルのソフトが使用できるパソコンを3台設置し、それらのソフトを来館者が自由に利用できる。臨時職員が常駐して指導に当たっており、小学生を中心に幼児から大人まで幅広く利用されている。また、同室内には幼児、小学生用の画集や絵本、図工書を備えた書架を設置している。

総利用者数 744人

## 3 ビデオライブラリー（講座室）

映像ソフトを視聴する2つのブースを設置しており、来館者は、美術史や技法及び作家紹介のソフト、子ども向けのアニメーションソフトを自由に選択して視聴することができる。

総利用者数 692人

## 4 ホームページ(<http://www.tsukuba.museum.ibk.ed.jp>)

- 概要 美術館利用者の利便を図り、美術館の情報を発信することを目的としてホームページを作成し、展覧会やイベント案内、貸ギャラリー等の利用案内に関する情報発信を行っている。作成は職員が行っており、毎週内容を更新すると共に、必要に応じて情報を発信している。

- ページ構成（平成26年3月現在）

1. トップページ
2. 展覧会のご案内

## イベント情報

美術館からのお知らせ

3. 企画展
4. 展示予定
5. 学芸員だより
6. 展覧会出品作品の解説
7. うれしいニュース
8. 貸しギャラリー
9. 土曜講座
10. クロッキー・絵画の会
11. ボランティア活動
12. 利用案内・地図
13. 施設紹介
14. 関連リンク

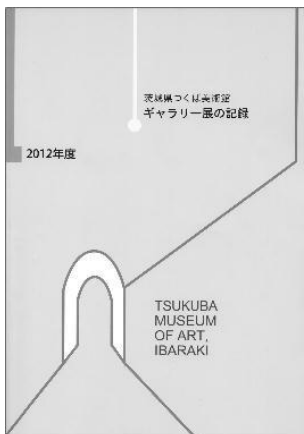
●アクセス数 29,088 件

## 5 メールニュース

美術館の展示内容を紹介するニュースレターを、展覧会ごとに希望者に配信している。ホームページの美術館からのお知らせ欄から申し込みを受け付けている。平成26年3月現在、78名に配信している。

## 6 広報印刷物

- ギャラリー展の記録2012 平成25年8月
- 平成26年度展示予定表 平成26年3月



ギャラリー展の記録2012年度



平成26年度展示予定表